

# 令和8年度 市営住宅（特定公共賃貸住宅） 入居者・入居補欠者募集のご案内

市営住宅の入居者（入居補欠者）を募集します。申込みは、1世帯1通に限ります。

今回募集の市営住宅に入居された方は、今後建設される災害公営住宅に入居することができません

## ◆受付期間

	受付期間	抽 選
定期募集	2月9日～2月28日 午前9時分から午後5時まで	入居者選考委員会での審査後、資格のある方全員に抽選日をお知らせし、公開抽選を行います。
随時募集	定期募集終了後～12月31日 午前9時から午後5時まで	定期募集に応募した方の登録順位の後に、申込順に順番に登録します。

（土曜、日曜及び祝日は除きます。）

※申込み及び登録順位の有効期限は、令和8年12月31日までです。

## ◆受付場所

- ・輪島市役所 被災者生活再建支援課
- ・門前総合支所 地域整備課

## ◆申込資格

以下の全てに該当する方が応募できます。

### I. 市税の滞納がないこと

### II. 自ら居住するために住宅を必要とする方

※原則、持ち家がある方は申込みできません。

※自分の責任により住宅の立ち退きを求められている方は、原則申込みできません。

※令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨により住宅再建のための被災者生活再建支援金（加算支援金）を受けた方は申込みできません。

### III. 現に同居し、又は同居しようとする親族があること

※家族を故意又は不自然に分割（又は合併）する世帯の申込みはできません。

※結婚予定の方は、入籍予定月の2か月前から入居の資格が生じます。

※兄弟姉妹のみの申込みは、原則としてできません。

※次に該当する方は、単身でも入居が可能です。

- ・都市部からのUターン、Iターン者等

### IV. 申込者又は現に同居し、若しくは同居しようとする親族が暴力団員でないこと

※暴力団員であることが判明した場合は、入居申し込みを取り消します。

### V. 入居する世帯員の所得合算額が法令で定められた基準額以内であること

基準額（所得月額）	備 考
158,000 円以上 487,000 円以下	ただし、158,000 円未満で所得の上昇が見込まれる者を含みます。

（所得月額の算定方法については3ページをご覧ください。）

## ◆募集する住宅

特定公共賃貸住宅 L…リビング (居間) D…ダイニング (食堂) K…キッチン (台所)

団地名	管理戸数	間取り	部屋の大きさ (㎡)	家賃 (円)	エレベーター	駐車場 (有料)
二 勢	10	3LDK	71.7	57,000	○	○ (1台)
大 倉	10	3K	77.1~77.3	43,800	—	○ (1台)
広 岡	8	3LDK	82.9	33,000	—	○ (1台)
さくら	24	3LDK	72.4	35,000	×	○ (1台)
松風台	2	2LDK	68.5	35,000	—	○ (2台)
	2	3LDK	91.7	45,000	—	○ (2台)

※大倉住宅では、別途浄化槽使用料が発生いたします

※駐車場は1区画につき、1,000円になります。

## ◆申込みの方法

次の書類を提出してください。(各種証明書は、発行後3か月以内のものに限ります。)

必要な書類	該当する方	入手方法
市営住宅入居申込書	全ての方	被災者生活再建支援課 各支所、出張所
住民票謄本 ・入居予定者全員が記載され、本籍、 続柄の分かるもの (マイナンバー不要) ・外国人の方は在留資格が分かるもの	全ての方	市町村住民票担当課
所得証明書 (市町村長発行のもの) (令和6年中・入居者全員分)	全ての方	市町村税務担当課
退職証明書又は離職票	令和6年1月以降に退職して現在無職の方	勤務先 公共職業安定所等
在学証明書	16歳以上の学生の方	在学先
卒業証明書	令和7年または令和8年3月に全日制高校を卒業した方	卒業した学校
戸籍全部事項証明 (戸籍謄本)	配偶者のいない方 単身での入居を申込み 方	市町村戸籍担当課
事件係属証明書	離婚調停中の方	裁判所
婚約証明書	婚約関係にある方	被災者生活再建支援課
障害者手帳の写し	障害者がいる世帯	
生活保護受給証明書	生活保護を受けている 方	石川県保健福祉センター・ 輪島市福祉事務所
県女性相談支援センター等の証明書	DV被害母子世帯	県女性相談支援センター等

## ◆市営住宅入居申込書記入上の注意

- ・申込理由 住宅を必要とする理由を詳しく記入してください。
- ・連帯保証人 身元及び家賃等の保証ができ、申込者と同等の所得がある入居者以外の方に依頼してください。

## ◆注意事項

- ・家賃は、近傍同種の家賃と比較して著しく不当となったときや改良を施したとき、また物価の変動等に伴い変更することがあります。
- ・年1回収入申告書を提出していただきます。
- ・テレビを見る際は、ケーブルテレビの申し込みが必要です。
- ・入居の際の敷金は、家賃の3か月分です。
- ・家賃の納入については、口座振替による支払を原則とします。
- ・家賃とは別に共益費等がかかります。
- ・特別の事情がない限り、事前に部屋の中をお見せすることはできません。
- ・次のものは、各自で設置していただく必要があります。
  - ① 居宅の照明器具
  - ② 台所の調理器具（電気又はガス）
  - ③ エアコン
  - ④ 網戸
- ・退去されるときは、畳の表替え、障子及び襖の張り替え等を入居者の負担で行っていただきます。また、入居者の無理な使用や不注意によって施設等を破損した場合の修繕費用及び入居者が設置した設備の撤去費用は、入居者の負担となります。
- ・犬、猫、鳥などのペットを飼うことはできません。

## ◆所得月額とは

$$\text{所得月額} = \left( \overset{\text{※1}}{\text{ご家族全員の所得額の合計}} - \overset{\text{※2}}{\text{扶養控除}} - \overset{\text{※3}}{\text{特別控除}} \right) \div 12$$

## ※1 所得額について

- ・お勤めの方  
給与等総収入金額－給与所得控除・・・・・・・・源泉徴収票の給与所得控除後の金額  
又は所得証明書の合計所得金額
- ・公的年金受給者の方  
公的年金支給額－公的年金控除・・・・・・・・所得証明書の合計所得金額
- ・自営業（事業所得）の方  
事業所得等（税務署決定額）・・・・・・・・所得証明書の合計所得金額

## ※2 扶養控除について

申込者を除く1人につき38万円（学生など別居扶養親族も含む。）

## ※3 特別控除について

次の表を参照（1人につき）

特別控除の種類	内 容	控 除 額
所得控除	給与所得または公的年金に係る雑所得を有する者	10万円（※）
障害者	身体1～2級、精神1級、知的A	40万円
	身体3～6級、精神2～3級、知的B	27万円
老人控除対象配偶者 老人扶養親族	70歳以上の扶養親族	10万円
特定扶養親族	16歳以上23歳未満の扶養親族	25万円
寡婦	所得500万円以下で、次のいずれかに該当する者 ①所得が48万円以下の子以外の扶養親族があり、 夫と離別後婚姻していない女性 ②夫と死別後婚姻していない、または夫の生死が不明の女性	27万円
ひとり親	所得500万円以下で、所得が48万円以下の子と 生計を一にする者	35万円

（※）該当する方の所得金額が、各控除未満のときはその額

（注意）

生活保護法による扶助料、雇用保険金、遺族年金、障害福祉年金、仕送り等非課税所得や退職金、一時所得は含めません。詳しくは窓口職員にお問い合わせください。

◆身元確認書類について

下記の申込者の方の確認書類をお持ちのうえ、窓口へお越しください。

- ・個人番号カード      ・運転免許証
- ・在留カード      パスポート      などから1点

詳しくは被災者生活再建支援課までお問い合わせください。

輪島市役所被災者生活再建支援課  
〒928-8525  
輪島市二ツ屋町2字29番地  
電話(0768)23-5670

輪島市役所門前総合支所地域整備課  
〒927-2192  
輪島市門前町走出6の69番地  
電話(0768)42-1111